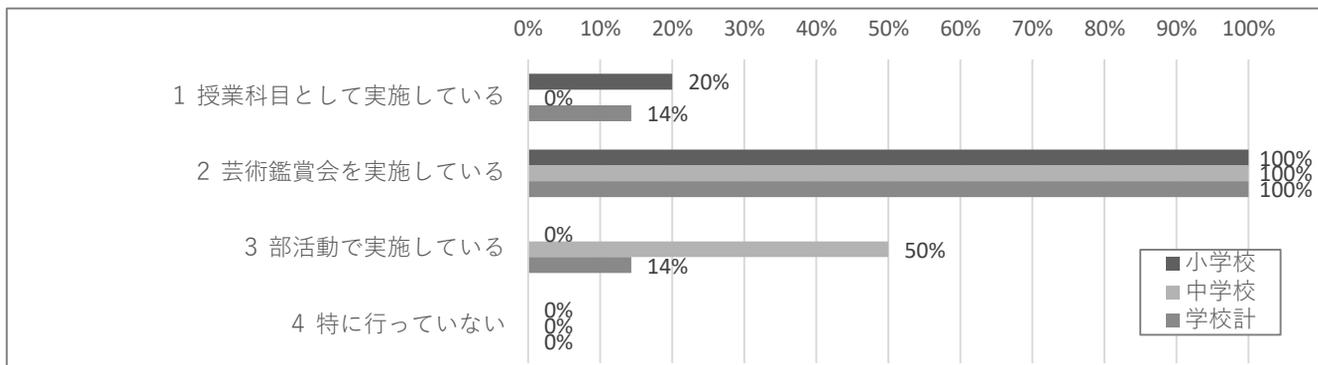


学校における文化芸術に関する  
ヒアリング調査  
(集計結果)

令和3年10月

広陵町の公民館建替及び文化芸術の振興のあり方検討委員会

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問1 学校で文化芸術鑑賞及び体験を行っていますか。	1 授業科目として実施している	1	20%	17%	0	0%	0%	1	14%	11%
	2 芸術鑑賞会を実施している	5	100%	83%	2	100%	50%	7	100%	78%
	3 部活動で実施している	0	0%	0%	1	50%	25%	1	14%	11%
	4 特に行っていない	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%



鑑賞会の頻度は、年に1回（1校だけ2年に1回）実施

学校における文化芸術鑑賞及び体験については、全ての学校で芸術鑑賞会を開いている。頻度は、年に1回実施（1校だけ2年に1回の実施）となっている。

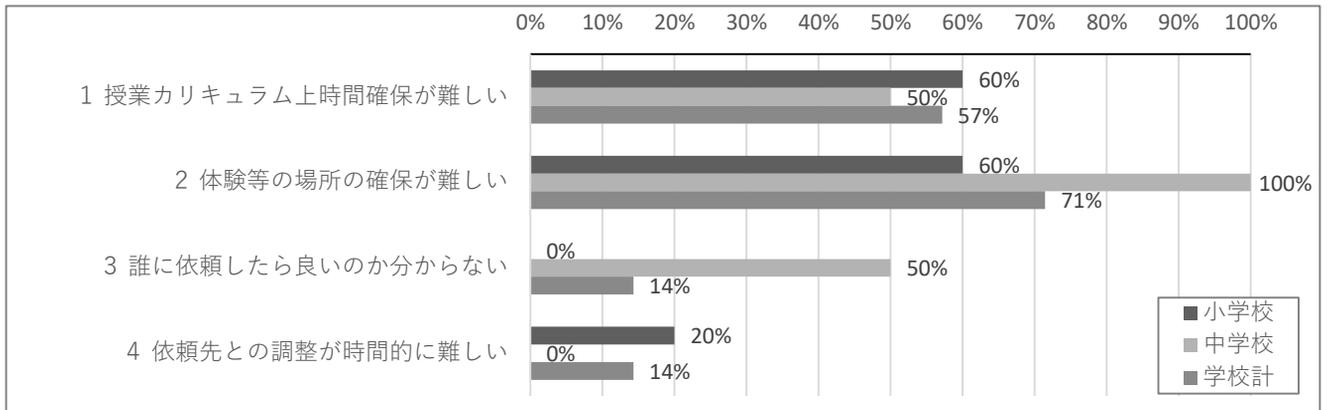
鑑賞会の会場は、次の問いにも関係するが、学校の体育館を使用しており、後部からの鑑賞において音響面や見え方についての課題がある。

また部活動としての文化芸術体験という側面もあり、特に中学校では部活動の認識が高い。

今回のヒアリングでは、50%となっているが、文化芸術体験の面では、広陵中学校では文化部として吹奏楽部、コーラス部及び美術部が、文化部では、合唱部及び美術部（ほかに英語部及びパソコン部が活動）がそれぞれ活動しており、各大会での賞を受賞している。



設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問2 学校で文化芸術鑑賞及び体験を行う上での障壁は何ですか。	1 授業カリキュラム上時間確保が難しい	3	60%	43%	1	50%	25%	4	57%	36%
	2 体験等の場所の確保が難しい	3	60%	43%	2	100%	50%	5	71%	45%
	3 誰に依頼したら良いのか分からない	0	0%	0%	1	50%	25%	1	14%	9%
	4 依頼先との調整が時間的に難しい	1	20%	14%	0	0%	0%	1	14%	9%



学校における文化芸術鑑賞及び体験を行う上での障壁は、授業カリキュラム上での時間確保が小中学校とも挙げられている。単に鑑賞の時間だけではなく、体験場所が体育館である場合は、体験のための準備（出演者手配、会場セッティング）などの時間も考慮する必要から、授業カリキュラムが制約になってくるものと考えられる。

これに類して、体験場所の確保の問題も大きく、体育館を会場として大人数が一度に鑑賞することから、鑑賞する際に着席する場所によっては、聞こえにくかったり、見えにくかったりするという課題がある。

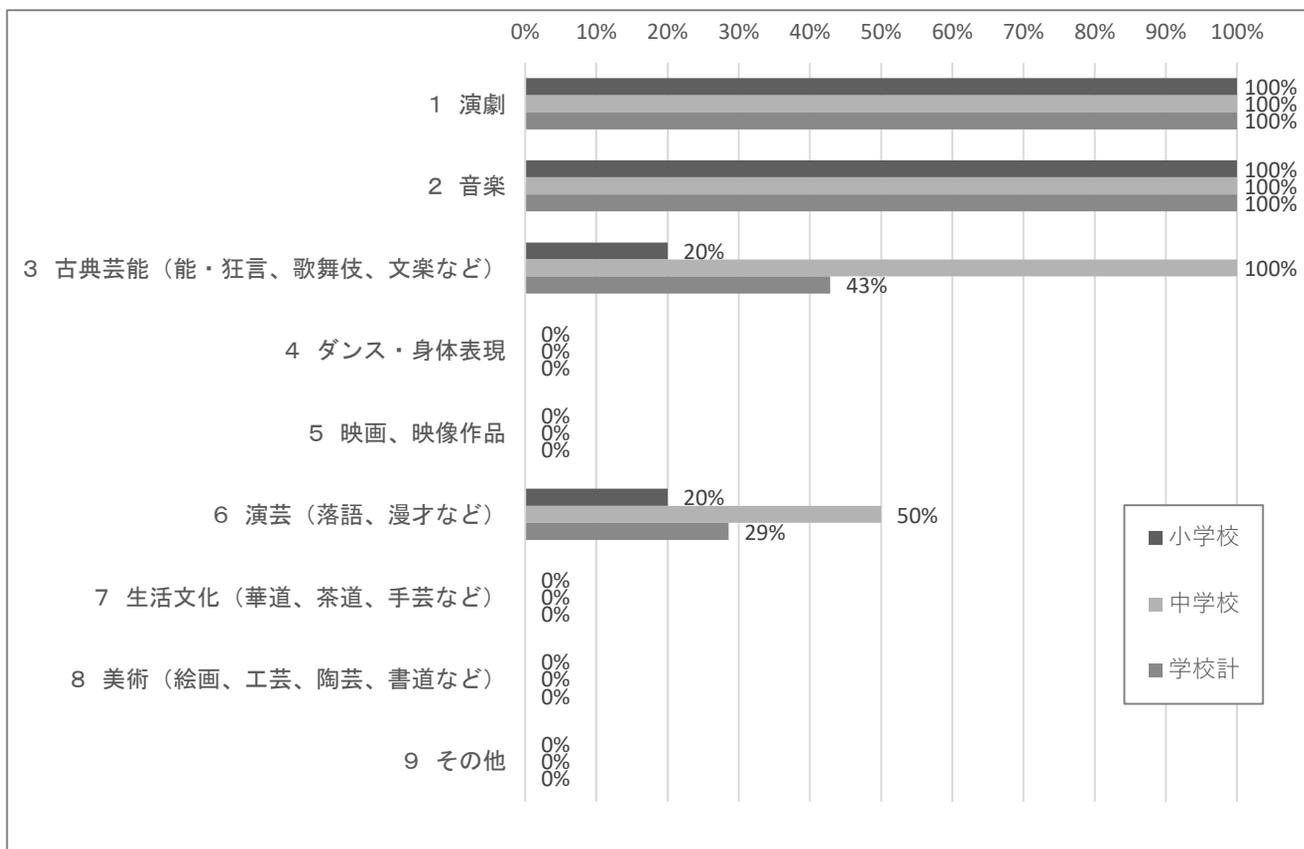
大人数での鑑賞は、「目で見て聴いて感じる」という性質のものが多いことからの結果であると考えられる。

会場の件については、広陵中学校では近接の「かぐや姫ホール」も考えられるが、席数の問題から全校一度に入ることができない点についての回答があった。

また、後述の課題にも関係するが、誰に依頼すれば良いのか分からない。というものや、依頼先との調整が時間的に厳しいという回答もあった。

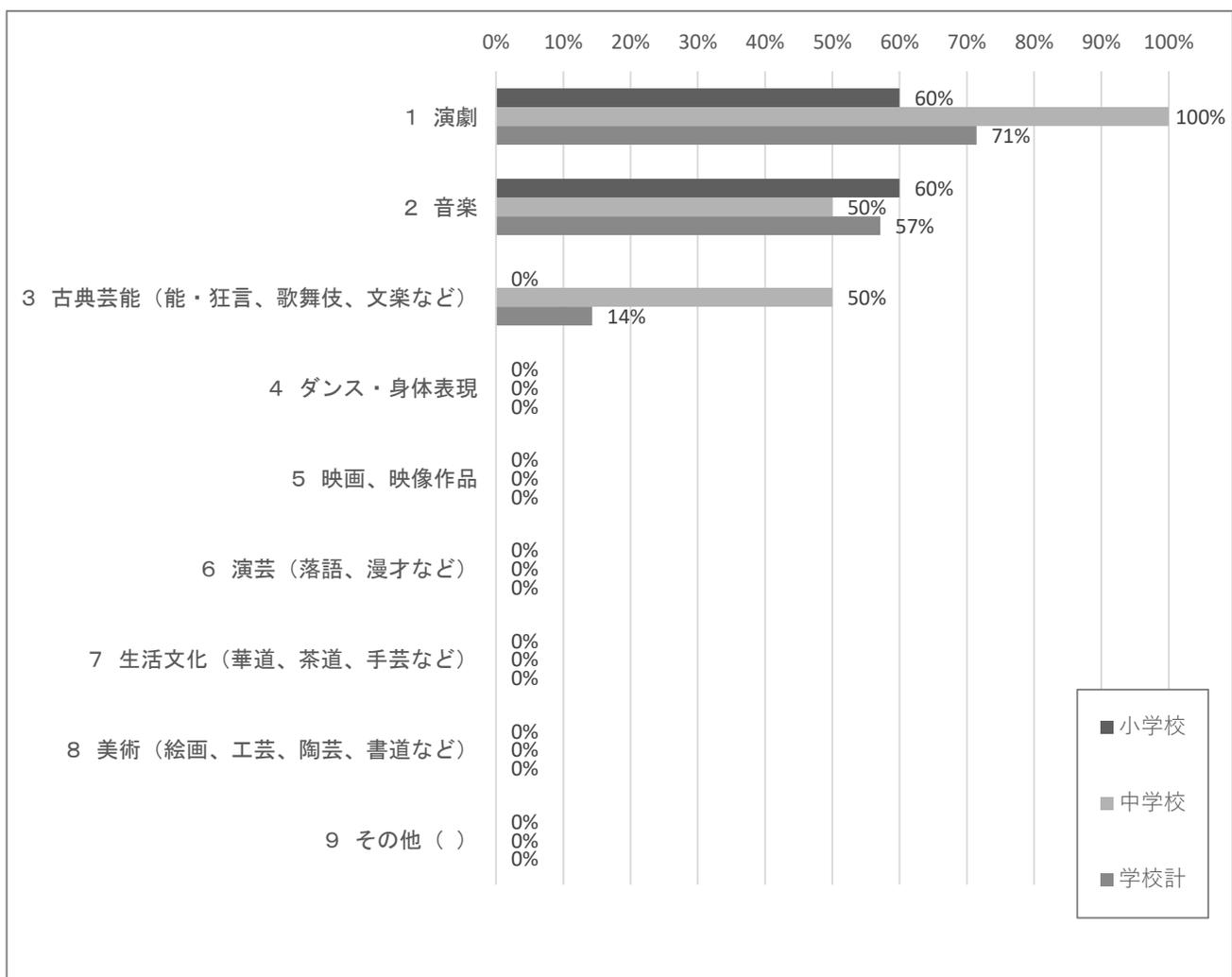
この点は、情報の集約や提供だけでなく、出演可能者情報や、文化芸術体験の内容について情報の共有や蓄積を行うことによって課題解決を行うことが可能であると考えられる。

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問3-1 貴校が実施している文化芸術活動の分野をお答えください。	1 演劇	5	100%	42%	2	100%	29%	7	100%	37%
	2 音楽	5	100%	42%	2	100%	29%	7	100%	37%
	3 古典芸能（能・狂言、歌舞伎、文楽など）	1	20%	8%	2	100%	29%	3	43%	16%
	4 ダンス・身体表現	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	5 映画、映像作品	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	6 演芸（落語、漫才など）	1	20%	8%	1	50%	14%	2	29%	11%
	7 生活文化（華道、茶道、手芸など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	8 美術（絵画、工芸、陶芸、書道など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	9 その他	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%



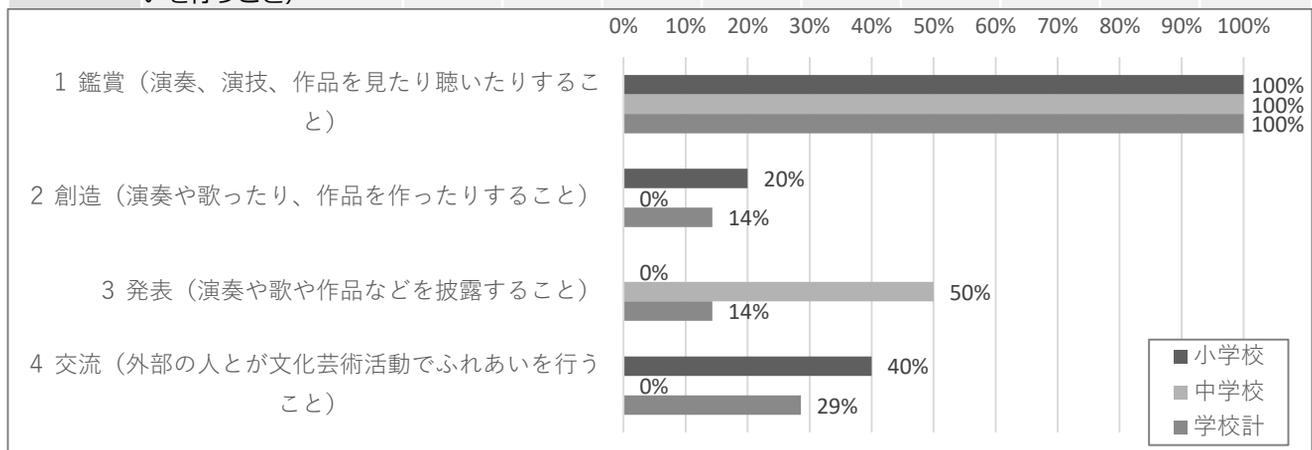
学校における文化芸術鑑賞及び体験は、全ての学校で演劇及び音楽の鑑賞を行っている。古典芸能については中学校2校で実施しており、雅楽の鑑賞がある。また、演芸も一定数体験を行っており、落語の鑑賞がある。他にも、現在、体験や鑑賞を行っていないが、過去にダンスの体験を行っていたとの話もあった。

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問3-2 貴校が実施している主な文化芸術活動の分野をお答えください。	1 演劇	3	60%	50%	2	100%	50%	5	71%	50%
	2 音楽	3	60%	50%	1	50%	25%	4	57%	40%
	3 古典芸能（能・狂言、歌舞伎、文楽など）	0	0%	0%	1	50%	25%	1	14%	10%
	4 ダンス・身体表現	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	5 映画、映像作品	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	6 演芸（落語、漫才など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	7 生活文化（華道、茶道、手芸など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	8 美術（絵画、工芸、陶芸、書道など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	9 その他	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%



学校で実際に行ってる主な文化芸術体験では、演劇が中学校に多いことや、演劇と音楽が小学校で同位で高いことや、古典芸能が中学校で多いなど、児童生徒の発達や学習内容によって、主な芸術文化の鑑賞・体験のメニューに差があるものと考えられる。

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問4-1 貴校での文化芸術活動の種類は、次のどれに当てはまりますか。	1 鑑賞（演奏、演技、作品を見たり聴いたりすること）	5	100%	63%	2	100%	67%	7	100%	64%
	2 創造（演奏や歌ったり、作品を作ったりすること）	1	20%	13%	0	0%	0%	1	14%	9%
	3 発表（演奏や歌や作品などを披露すること）	0	0%	0%	1	50%	33%	1	14%	9%
	4 交流（外部の人とが文化芸術活動でふれあいを行うこと）	2	40%	25%	0	0%	0%	2	29%	18%



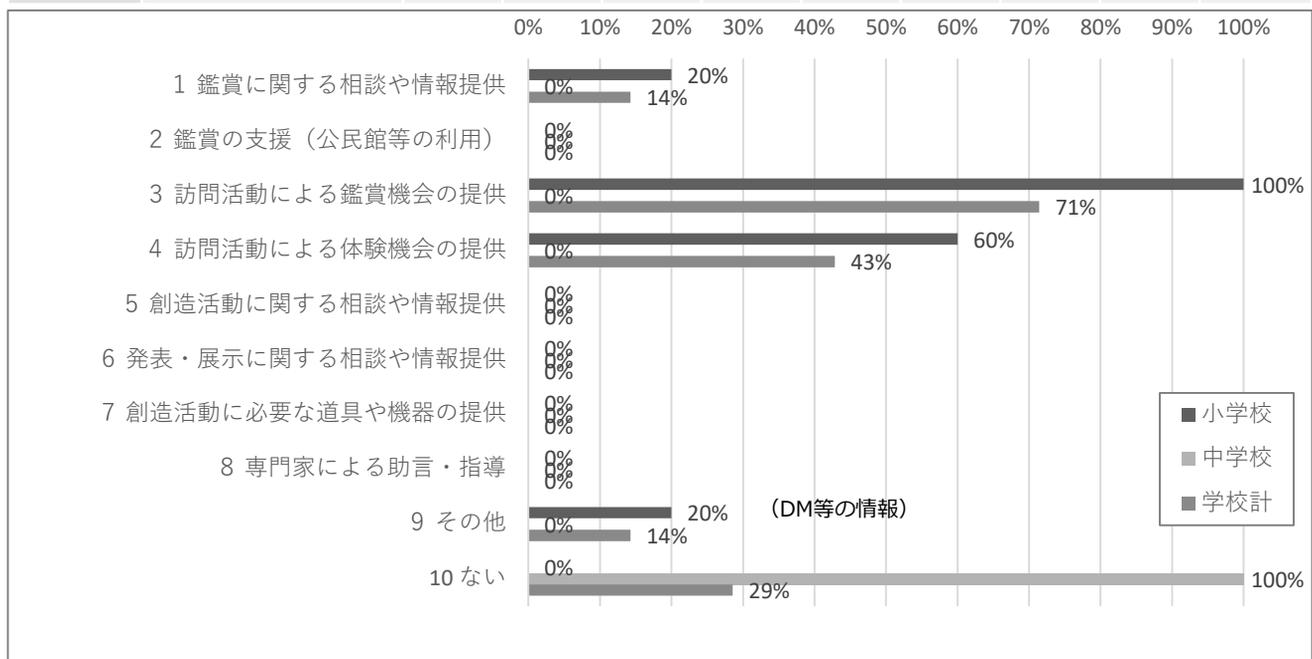
設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問4-2 貴校での文化芸術活動の種類で主なものは何ですか	1 鑑賞（演奏、演技、作品を見たり聴いたりすること）	5	100%	100%	2	100%	100%	7	100%	100%
	2 創造（演奏や歌ったり、作品を作ったりすること）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	3 発表（演奏や歌や作品などを披露すること）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	4 交流（外部の人とが文化芸術活動でふれあいを行うこと）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%

学校における文化芸術活動は、鑑賞がほとんどを占めている（主な活動は全校で鑑賞という結果となった。）。

また、小学校と中学校の傾向の差異として、小学校では、創造（演奏や歌ったり、作品を作ったりすること）や、交流（外部の人とが文化芸術活動でふれあいを行うこと）を挙げる例が多く、中学校では発表が多い傾向となった。

文化芸術活動での交流という点では、地域で活動する文化芸術団体によるアウトリーチ活動の素地があると考えられる。

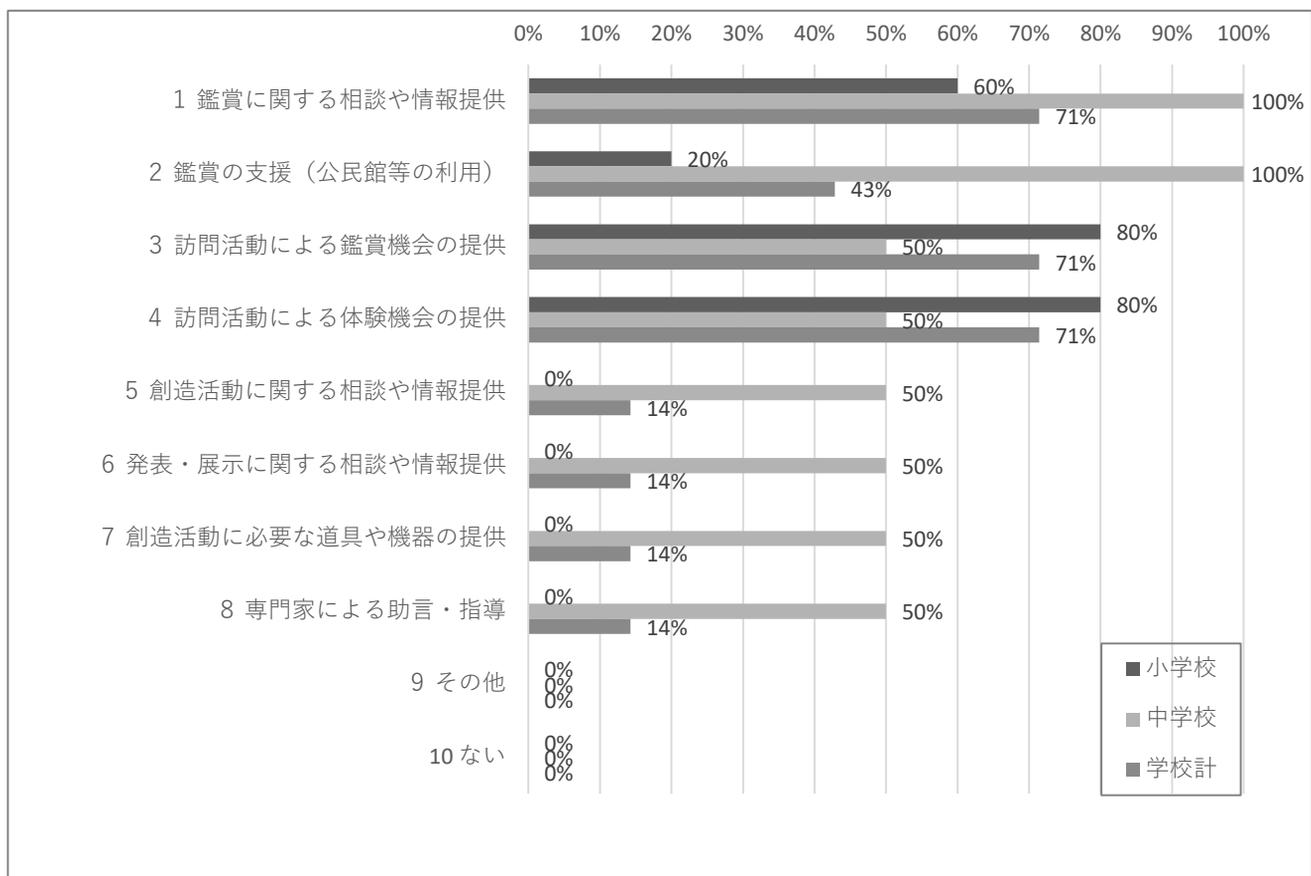
設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問5 貴校への文化芸術活動について支援・協力を受けているものはどれですか。	1 鑑賞に関する相談や情報提供	1	20%	10%	0	0%	0%	1	14%	8%
	2 鑑賞の支援（公民館等の利用）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	3 訪問活動による鑑賞機会の提供	5	100%	50%	0	0%	0%	5	71%	42%
	4 訪問活動による体験機会の提供	3	60%	30%	0	0%	0%	3	43%	25%
	5 創造活動に関する相談や情報提供	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	6 発表・展示に関する相談や情報提供	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	7 創造活動に必要な道具や機器の提供	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	8 専門家による助言・指導	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	9 その他	1	20%	10%	0	0%	0%	1	14%	8%
	10 ない	0	0%	0%	2	100%	100%	2	29%	17%



学校における文化芸術活動の支援を受けているものとしては、小学校では、訪問活動による鑑賞機会や体験機会の提供や、鑑賞に関する情報提供を受けているが、中学校では両校とも支援を受けていないとの回答があった。しかし、支援は受けていないが、門戸は閉めずとの立場でもあり、外部からの情報待ち状態にある受動的状態と考えられる。

設問	自由回答
問6 貴校への文化芸術活動に対する支援・協力を受けているもので課題と考えられることは何ですか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種情報提供があれば良い。</li> <li>・情報共有をしたい。</li> <li>・音楽専科の教諭が担当しており、人事異動によりつながりが切れることがある。</li> <li>・費用面での課題がある。</li> <li>・体育館での鑑賞となるが、後ろからは遠く鑑賞しにくいものがある。</li> </ul>

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問7 貴校への文化芸術活動について支援・協力を受けたいものは何ですか。	1 鑑賞に関する相談や情報提供	3	60%	25%	2	100%	20%	5	71%	23%
	2 鑑賞の支援（公民館等の利用）	1	20%	8%	2	100%	20%	3	43%	14%
	3 訪問活動による鑑賞機会の提供	4	80%	33%	1	50%	10%	5	71%	23%
	4 訪問活動による体験機会の提供	4	80%	33%	1	50%	10%	5	71%	23%
	5 創造活動に関する相談や情報提供	0	0%	0%	1	50%	10%	1	14%	5%
	6 発表・展示に関する相談や情報提供	0	0%	0%	1	50%	10%	1	14%	5%
	7 創造活動に必要な道具や機器の提供	0	0%	0%	1	50%	10%	1	14%	5%
	8 専門家による助言・指導	0	0%	0%	1	50%	10%	1	14%	5%
	9 その他	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	10 ない	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%



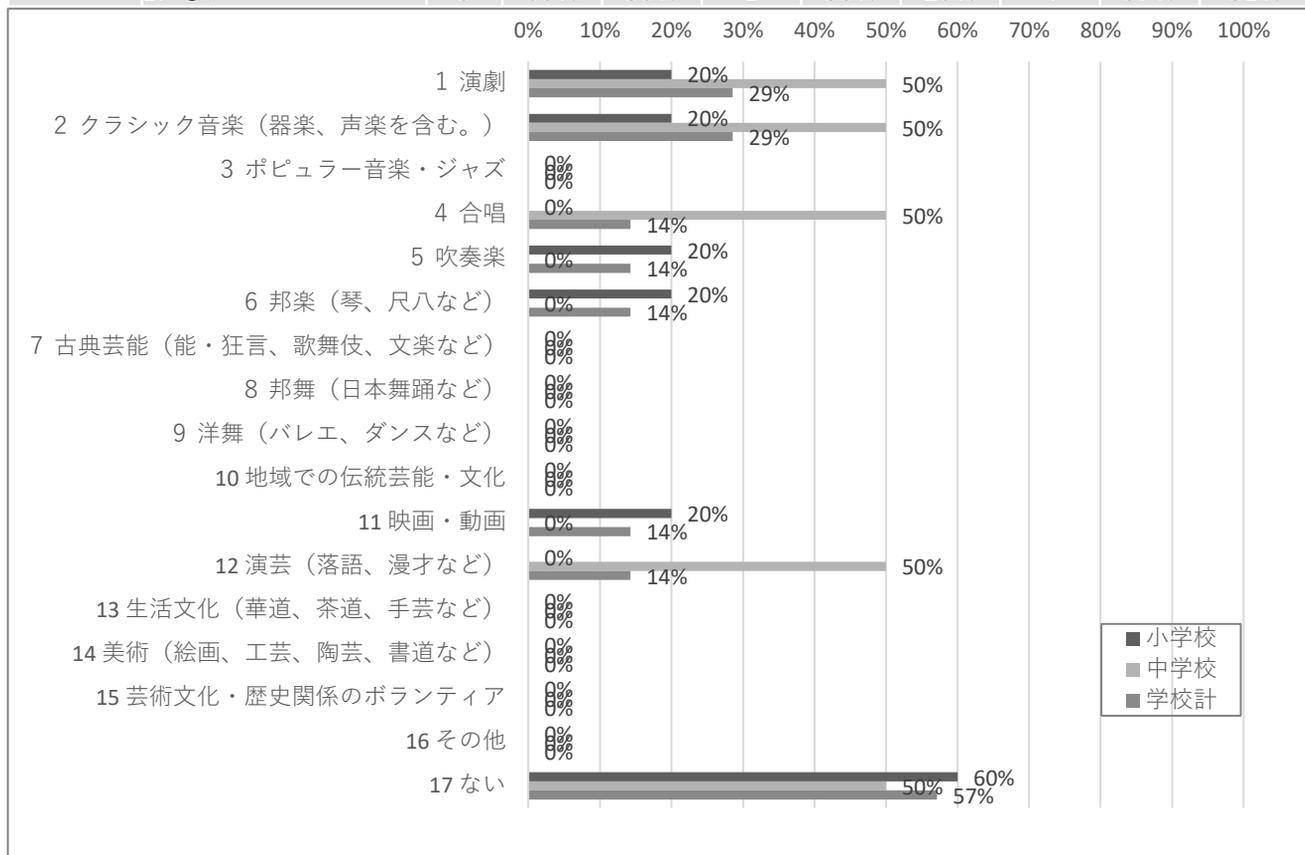
今後、支援を受けたい内容としては、鑑賞・体験機会の提供はもとより、鑑賞をはじめ、さまざまな鑑賞・体験に関する相談や情報提供が求められている。

基本的に人を通しての情報収集や依頼であることも実際多く、芸術文化鑑賞・体験のプランニングに苦慮されている。

地域人材や、各種情報をまとめて提供するだけでなく、コーディネートする（できる）人材として「アートコーディネータ」が求められている。

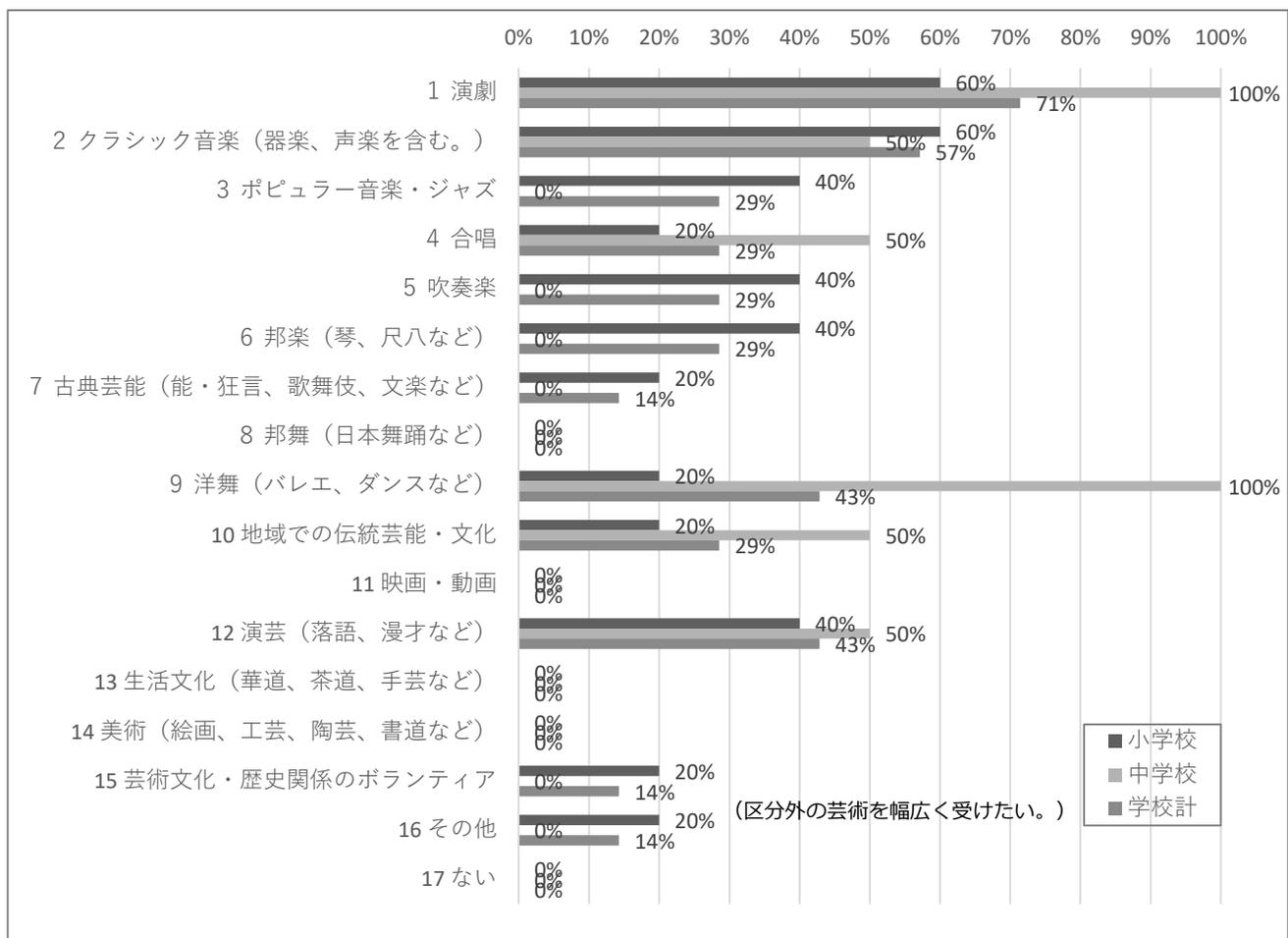
また、鑑賞の場として、公民館等の施設利用支援も求められている。

設問	選択肢	小学校 回答数	小学校割 合	回答数に 占める割 合	中学校回 答数	中学校割 合	回答数に 占める割 合	全体数	全体割 合	回答数に 占める割 合
問 8-1 鑑賞や体験 に関する支 援を受けて いるのは何 ですか。	1 演劇	1	20%	13%	1	50%	20%	2	29%	15%
	2 クラシック音楽（器楽、 声楽を含む。）	1	20%	13%	1	50%	20%	2	29%	15%
	3 ポピュラー音楽・ジャ ズ	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	4 合唱	0	0%	0%	1	50%	20%	1	14%	8%
	5 吹奏楽	1	20%	13%	0	0%	0%	1	14%	8%
	6 邦楽（琴、尺八など）	1	20%	13%	0	0%	0%	1	14%	8%
	7 古典芸能（能・狂言、 歌舞伎、文楽など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	8 邦舞（日本舞踊など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	9 洋舞（バレエ、ダンス など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	10 地域での伝統芸能・文 化	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	11 映画・動画	1	20%	13%	0	0%	0%	1	14%	8%
	12 演芸（落語、漫才な ど）	0	0%	0%	1	50%	20%	1	14%	8%
	13 生活文化（華道、茶道、 手芸など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	14 美術（絵画、工芸、陶 芸、書道など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	15 芸術文化・歴史関係の ボランティア	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	16 その他	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	17 ない	3	60%	38%	1	50%	20%	4	57%	31%



現在支援を受けている分野では、演劇や音楽関係がある。しかし小学校の60%、中学校の50%が支援を受けていないと回答

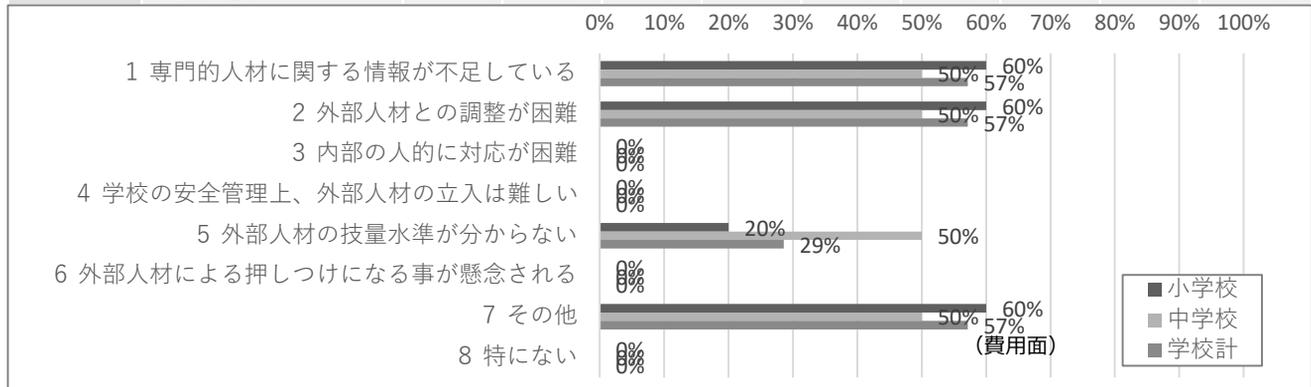
設問	選択肢	小学校 回答数	小学校割 合	回答数に 占める割 合	中学校回 答数	中学校割 合	回答数に 占める割 合	全体数	全体割 合	回答数に 占める割 合
問 8-2 鑑賞や体験 に関する支 援を受けた ものは何 ですか。	1 演劇	3	60%	15%	2	100%	25%	5	71%	22%
	2 クラシック音楽（器楽、 声楽を含む。）	3	60%	15%	1	50%	13%	4	57%	17%
	3 ポピュラー音楽・ジャ ズ	2	40%	10%	0	0%	0%	2	29%	9%
	4 合唱	1	20%	5%	1	50%	13%	2	29%	9%
	5 吹奏楽	2	40%	10%	0	0%	0%	2	29%	9%
	6 邦楽（琴、尺八など）	2	40%	10%	0	0%	0%	2	29%	9%
	7 古典芸能（能・狂言、 歌舞伎、文楽など）	1	20%	5%	0	0%	0%	1	14%	4%
	8 邦舞（日本舞踊など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	9 洋舞（バレエ、ダンス など）	1	20%	5%	2	100%	25%	3	43%	13%
	10 地域での伝統芸能・ 文化	1	20%	5%	1	50%	13%	2	29%	9%
	11 映画・動画	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	12 演芸（落語、漫才な ど）	2	40%	10%	1	50%	13%	3	43%	13%
	13 生活文化（華道、茶 道、手芸など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	14 美術（絵画、工芸、 陶芸、書道など）	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	15 芸術文化・歴史関係 のボランティア	1	20%	5%	0	0%	0%	1	14%	4%
	16 その他	1	20%	5%	0	0%	0%	1	14%	4%
	17 ない	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%



今後、支援を受けたいものとしては、これまでに支援を受けているもののほか、洋舞（バレエ、ダンスなど）に加え、地域での伝統芸能・文化や、芸術文化・歴史関係のボランティアが挙げられた。

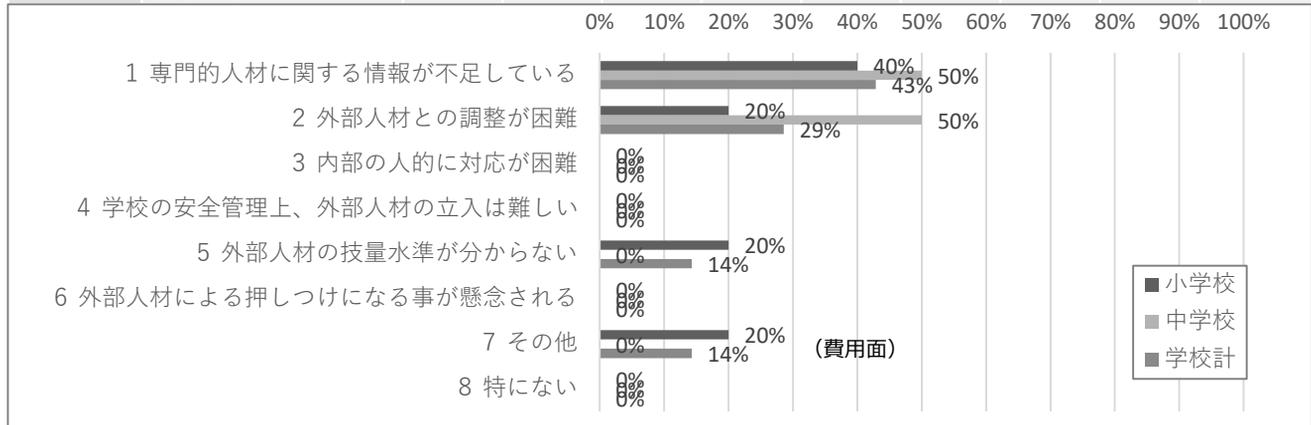
設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問9-1 貴校で外部からの支援や協力を得ようとするときに障壁となるものは何ですか。	1 専門的人材に関する情報が不足している	3	60%	30%	1	50%	25%	4	57%	29%
	2 外部人材との調整が困難	3	60%	30%	1	50%	25%	4	57%	29%
	3 内部の人的に対応が困難	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	4 学校の安全管理上、外部人材の立入は難しい	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	5 外部人材の技量水準が分からない	1	20%	10%	1	50%	25%	2	29%	14%
	6 外部人材による押しつけになる事が懸念される	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	7 その他	3	60%	30%	1	50%	25%	4	57%	29%
	8 特にない	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



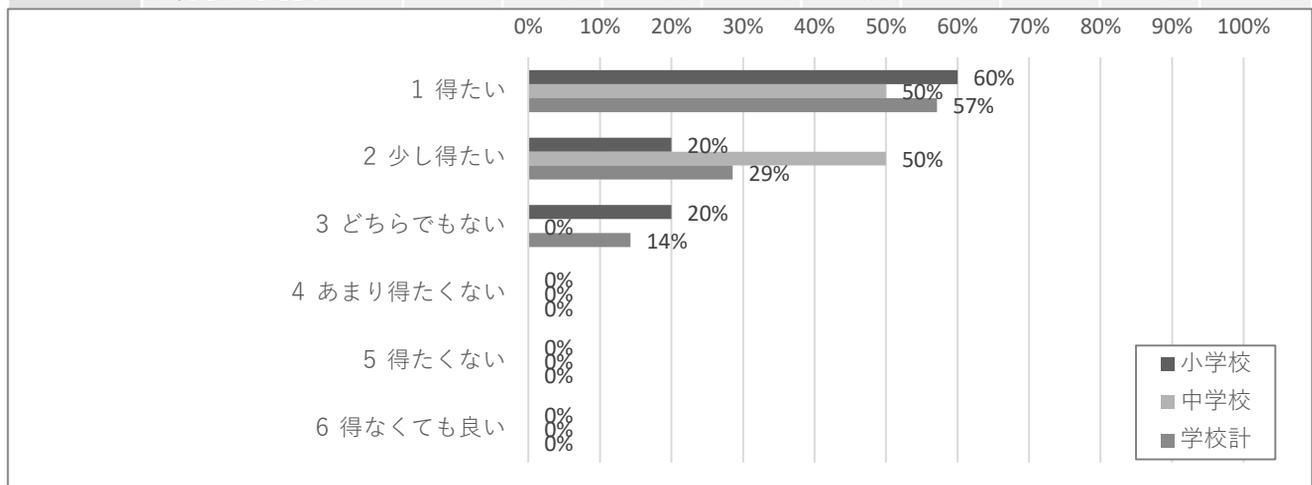
設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問9-2 貴校で外部からの支援や協力を得ようとするときに特に障壁となるものは何ですか。	1 専門的人材に関する情報が不足している	2	40%	40%	1	50%	50%	3	43%	43%
	2 外部人材との調整が困難	1	20%	20%	1	50%	50%	2	29%	29%
	3 内部の人的に対応が困難	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	4 学校の安全管理上、外部人材の立入は難しい	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	5 外部人材の技量水準が分からない	1	20%	20%	0	0%	0%	1	14%	14%
	6 外部人材による押しつけになる事が懸念される	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	7 その他	1	20%	20%	0	0%	0%	1	14%	14%
	8 特にない	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



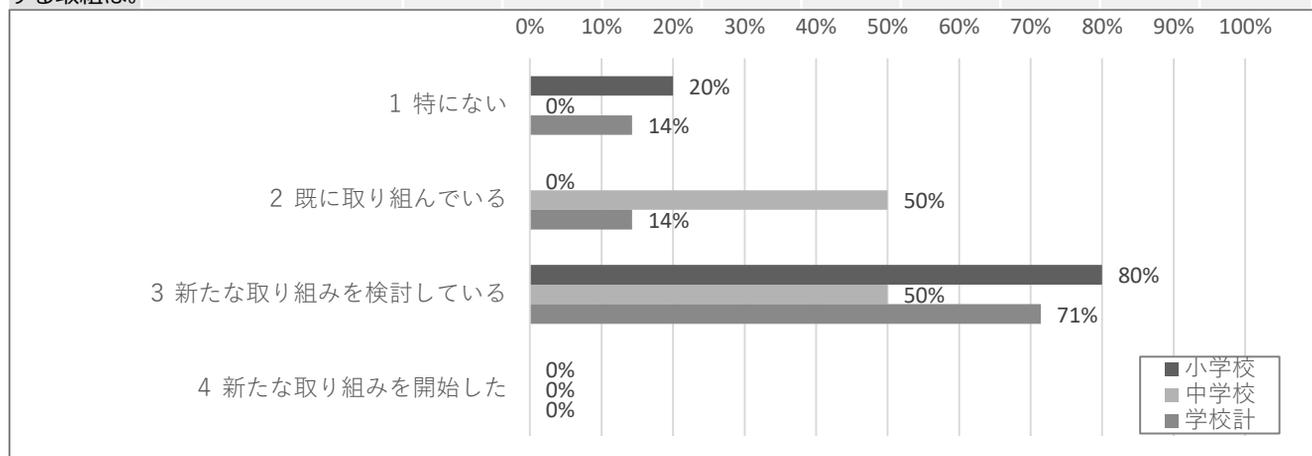
文化芸術活動を行う上での障壁は、小中学校とも専門的人材に関する情報が不足している点や調整の課題、費用面も障壁となるとの回答もあった。10

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問10 今後、文化芸術に関して外部からの支援や協力を得たいですか。	1 得たい	3	60%	60%	1	50%	50%	4	57%	57%
	2 少し得たい	1	20%	20%	1	50%	50%	2	29%	29%
	3 どちらでもない	1	20%	20%	0	0%	0%	1	14%	14%
	4 あまり得たくない	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	5 得たくない	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	6 得なくても良い	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%



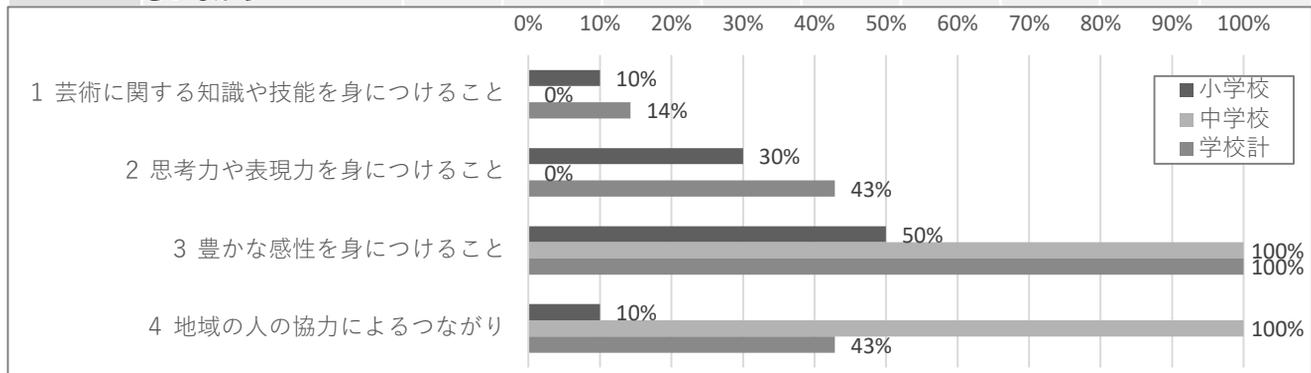
文化芸術に関して外部からの支援や協力については、中学校の全てと小学校の80%で得たい又は少し得たいと回答しており、支援や協力について求められていることが明らかとなった。

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問11 新学習指導要領「芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力」に対する取組は。	1 特にない	1	20%	20%	0	0%	0%	1	14%	14%
	2 既に取り組んでいる	0	0%	0%	1	50%	50%	1	14%	14%
	3 新たな取り組みを検討している	4	80%	80%	1	50%	50%	5	71%	71%
	4 新たな取り組みを開始した	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%



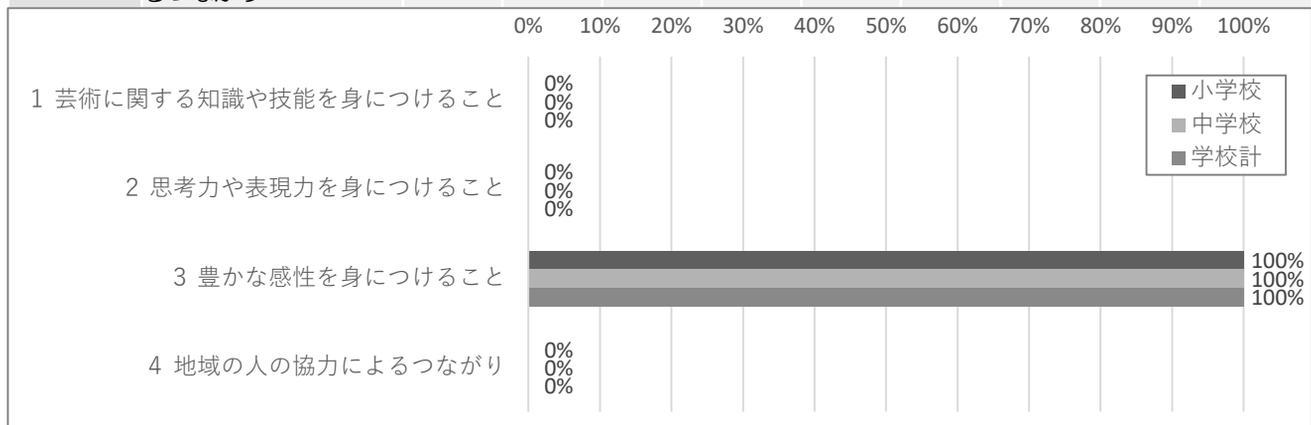
新学習指導要領に関する新たな芸術文化に関する取り組みに関しては、多数の学校が新たな取り組みを検討している段階にあり、取り組みが始まるとより、文化芸術に関する学校のニーズが高まると考えられる。

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問12-1 文化・芸術に触れ、体験することで重視することは何ですか。	1 芸術に関する知識や技能を身につけること	1	20%	10%	0	0%	0%	1	14%	7%
	2 思考力や表現力を身につけること	3	60%	30%	0	0%	0%	3	43%	21%
	3 豊かな感性を身につけること	5	100%	50%	2	100%	50%	7	100%	50%
	4 地域の人の協力によるつながり	1	20%	10%	2	100%	50%	3	43%	21%



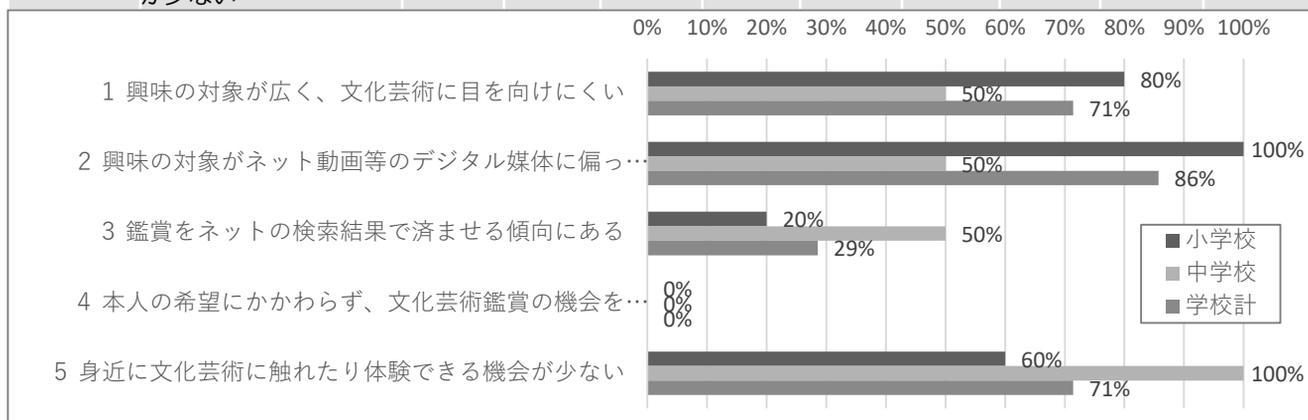
豊かな感性を身につけることが多数を占め、小学校では芸術に関する知識技能、思考や表現力が重視され、中学校では、地域の人の協力によるつながりを重視する傾向にあった。

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問12-2 文化・芸術に触れ、体験することで特に重視することは何ですか。	1 芸術に関する知識や技能を身につけること	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	2 思考力や表現力を身につけること	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	3 豊かな感性を身につけること	5	100%	100%	2	100%	100%	7	100%	100%
	4 地域の人の協力によるつながり	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%

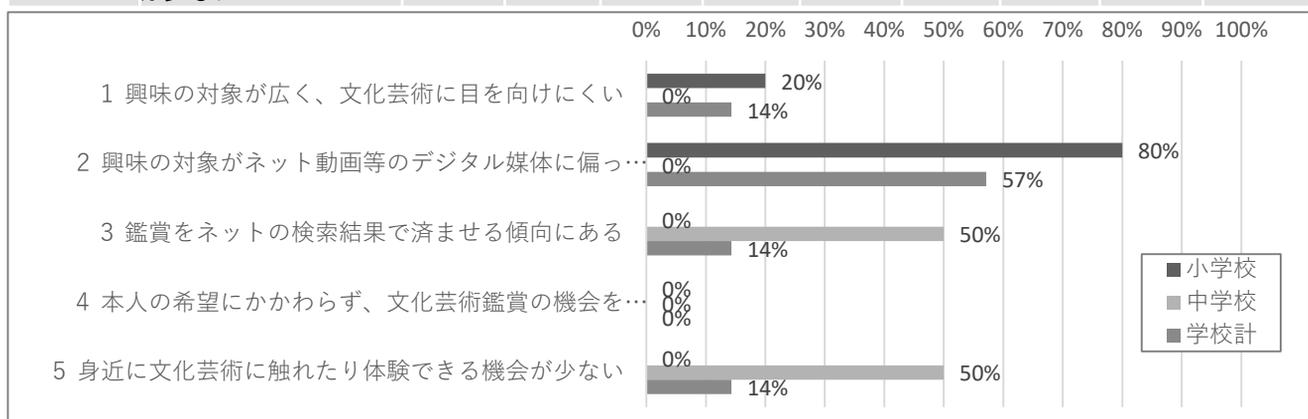


最も重視される内容は、全校で「豊かな感性を身につけること」となった。

設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問13-1 児童生徒における文化芸術に関する課題は何ですか。	1 興味の対象が広く、文化芸術に目を向けにくい	4	80%	31%	1	50%	20%	5	71%	28%
	2 興味の対象がネット動画等のデジタル媒体に偏っている	5	100%	38%	1	50%	20%	6	86%	33%
	3 鑑賞をネットの検索結果で済ませる傾向にある	1	20%	8%	1	50%	20%	2	29%	11%
	4 本人の希望にかかわらず、文化芸術鑑賞の機会を持つことが難しい児童・生徒がいる	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	5 身近に文化芸術に触れたり体験できる機会が少ない	3	60%	23%	2	100%	40%	5	71%	28%



設問	選択肢	小学校回答数	小学校割合	回答数に占める割合	中学校回答数	中学校割合	回答数に占める割合	全体数	全体割合	回答数に占める割合
問13-2 児童生徒における文化芸術に関する特に大きな課題は何ですか。	1 興味の対象が広く、文化芸術に目を向けにくい	1	20%	20%	0	0%	0%	1	14%	14%
	2 興味の対象がネット動画等のデジタル媒体に偏っている	4	80%	80%	0	0%	0%	4	57%	57%
	3 鑑賞をネットの検索結果で済ませる傾向にある	0	0%	0%	1	50%	50%	1	14%	14%
	4 本人の希望にかかわらず、文化芸術鑑賞の機会を持つことが難しい児童・生徒がいる	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	0%
	5 身近に文化芸術に触れたり体験できる機会が少ない	0	0%	0%	1	50%	50%	1	14%	14%



設問	自由回答
<p>問14            児童生徒における文化芸術に関する課題について、特に課題と考えられることは何ですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に生で見ることによる感動体験がない。</li> <li>・生演奏や、本物に触れる機会が少ない。</li> <li>・文化芸術にふれる機会が少ない。</li> <li>・興味の方向がネット動画やゲームにある。</li> <li>・文化芸術に関するクラブ活動に参加していないと、授業以外で触れる機会がない。</li> <li>・塾や習い事で忙しく、文化芸術鑑賞に時間を充てない（られない）状況にある。</li> </ul>

児童生徒における文化芸術に関する課題としては、興味の多様化やインターネットによるところが大きい。

興味の多様化とその欲求を満たすインターネットは、容易かつ瞬時にスマートフォンやパソコンなどの画面に表示させることができるため、文化芸術に目を向けにくくなっていると考えられる。一方、小中学校では、ギガスクール構想による一人1台のPC利用が始まっており、児童生徒の親しみやすい文化芸術に関するデジタルコンテンツを活用することも考えられる。

また、動画など新しい文化芸術の創造という側面からのアプローチも考えられるところである。

しかし、学校の身近な所で文化芸術を鑑賞する場がない（少ない）という意見もあることから、身近な所での文化芸術の鑑賞や体験の機会を設けることも求められる。